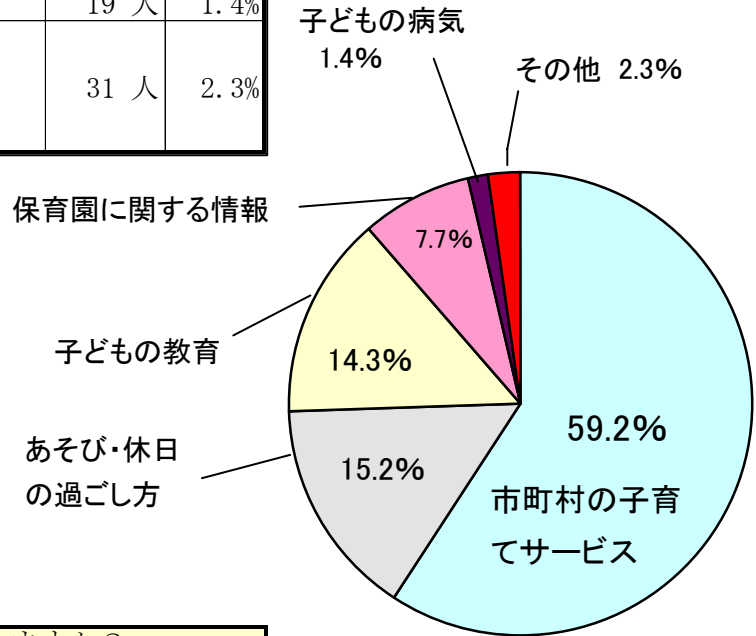


4. 子育てに必要なと思われる情報はどのようなものだと思いますか？

市町村の子育てサービス（各種手当など）	797 人	59.2%
あそび・休日の過ごし方	204 人	15.2%
子どもの教育	192 人	14.3%
保育園に関する情報（入所・場所・保育料）	104 人	7.7%
子どもの病気	19 人	1.4%
【その他】 病院の情報。遊び場所。母親の心のケア しつけ・相談先の情報。地域のサービス情報。	31 人	2.3%

図②



【4考察】

④子育てに必要な情報はどのようなものですか？

市町村の子育てサービス～子どもの病気までの5つの選択項目とその他の記述を求めたものであるが、市町村の子育てサービスを6割弱が選択した。設問⑦と合わせて詳細を後述する。

5. パソコンでインターネットを利用されていますか？

利用できない(パソコンがない)	526 人	40.1%
利用できるがほとんど使わない	241 人	18.4%
利用できるがそれほど頻繁ではない	356 人	27.1%
毎日頻繁に利用している	189 人	14.4%

6. 携帯電話からインターネットを利用されていますか？

利用していない	474 人	36.1%
利用できるがほとんど使わない	345 人	26.3%
利用できるがそれほど頻繁ではない	347 人	26.4%
毎日頻繁に利用している	146 人	11.1%

【5・6考察】

⑤パソコンでインターネットを利用していますか？

⑥携帯でインターネットを利用していますか？

この二つの設問はセットであり、二つの予想の下に設定したものである。

その予想とは、「母親たちの情報収集の手段としてインターネットが主流になっているのでは？」と「インターネットへのアクセスはパソコンより

も携帯電話が多いのでは？」の二つである。

本調査に先立って行った試行の結果このような予想を立てたが結果は大きく違っていた。

インターネットの活用は1割強に止まっており、約6割が利用できない・しない・ほとんど使わないであり、保護者への情報の提供について、その手段を真剣に検討しなければならないことが判明した。

